チームワークゲーム

Team Work Game

mac management advice center

チームワークゲーム　目次

マニュアル（指導手引書）とシート、ワークシートの使い方 3
チームワークゲーム 5
チームワークＡゲーム　情報カード 8
チームワークＡゲーム指示書 9
メモ 10
チームワークＡゲームふり返りチェックシート 11
チームワークＡゲーム　最終完成図 12
チームワークＢゲーム　目標カードと情報カード 13
チームワークＢゲーム　リーダー用情報 14
チームワークＢゲーム指示書 15
チームワークＢゲームふり返りチェックシート 16
チームワークＢゲーム　正解 17
チームワークゲームの概要 18
チームワークＡゲームの進め方 19
チームワークＢゲームの進め方 26
チームワークとは 33

サンプル

チームワークゲーム

１．このゲームはどのようなゲームか

組織活動を円滑に進めていくには、チームメンバーの目標の共有化とチームワークが欠かせません。特にチームで進めていく仕事の場合はチームワークが大変重要になってきます。チームワークは「皆が同じ目標に向かって、共通の認識を持ちながら、協働していく」状態を指します。和気あいあいとした楽しい状態ではなく、ピリッとした状態を指します。しかしチームでは、異質な人が集まり、ひとつの目標に向かって協力し合いながら仕事を進めていくわけですから、そこには様々な問題が発生します。それを乗り越えてよりチームワークを高めるためには、チームメンバーの自覚と日ごろの行動のあり方が特に大切になります。

２．ゲームの効果

このゲームを活用することにより次の効果が期待できます。

（１）組織活動やチーム活動の中で、いかにチームワークが重要であるかを認識させます。
（２）チームワークを形成する上で、どのような要因が重要であるかを理解させます。
（３）チームワークを阻害する要因を理解させます。
（４）チーム活動はどのような心構えで臨んだらよいかを理解させます。
（５）チーム活動内でのコミュニケーションのあり方を理解させます。

サンプル

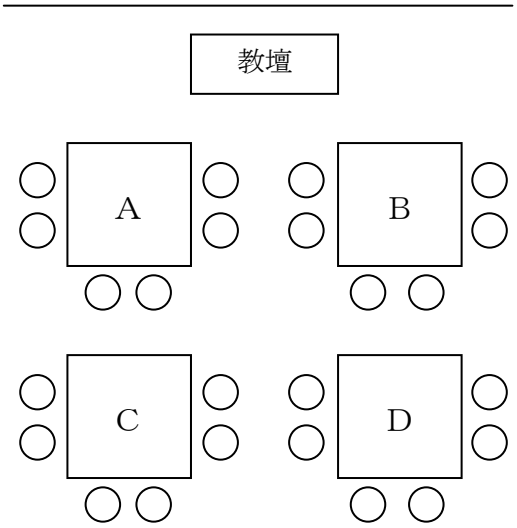
３．このゲームの特色

このチームワークゲームはチームメンバーの協力の下に個々人の持っている情報を組み立てて、一つの図柄を完成させたり、与えられた課題を達成していくゲームです。グループ演習が中心になっており、競争要因も入っているため、個人で行うよりも、臨場感が出ますし、楽しみながら学ぶことができます。

４．対象者と時間

対象者は、新入社員、中堅社員、チームリーダー、職場リーダーの方々です。参加者は２４～３０名ぐらいが適切です。２つのパターンのゲームがあり、所要時間は前後の講義等を含めると約１時間です。ゲームだけを行う場合は３０分ぐらいです。

５．机の配置



６．ゲームの種類

チームワークゲームには、２種類のゲームあります。Ａゲームは比較的簡単なゲームで、Ｂゲームは少し複雑なゲームです。どちらがよいかは対象者と時間の兼ね合いで活用して下さい。前後の講義とふり返りは両ゲームとも共通です。

サンプル

（１）Ａゲーム

５人が見た５面からのデータをもとに、立方体や直方体、三角柱がいくつあるかを調べるゲームです。早さと正確さを競い合います。所要時間は５０分です。

（２）Ｂゲーム

チームに５つの課題が与えられます。５人の持っている合計２５の情報をもとにその課題を達成します。このゲームも早さと正確さを競います。所要時間は６０分です。

７．準備する教材とその作り方

準備する教材はＡ、Ｂゲームそれぞれ異なります。次の教材を作成し、準備しておいてください。

（１）Ａゲーム

①チームワークＡゲーム情報カード

図をコピーし切り取り、封筒に入れます。演習の時には１人１枚取ります。

②チームワークＡゲーム用指示書

指示書をグループ分用意してください。

③メモ

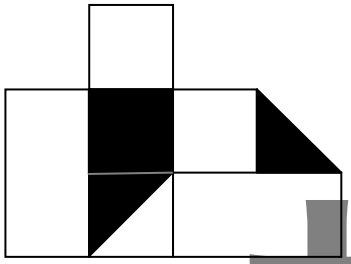
３～４枚をリーダー用として用意してください。

④チームワークＡゲームふり返りチェックシート

チェックシートを参加者分用意して下さい。

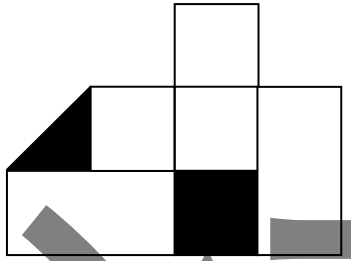
チームワークＡゲーム　情報カード

A



（前）

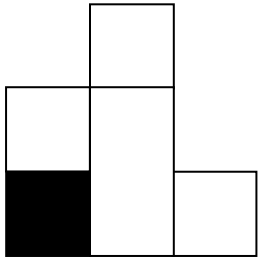
B



（後）

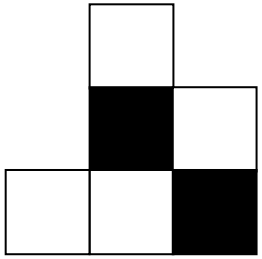
サンプル

C



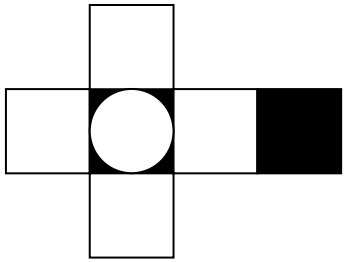
（右）

D



（左）

E



（上）

チームワークＢゲーム　目標カードと情報カード

C　**課題３** N生産事業部の３年間（２００６～２００８）の社員の平均出勤率を知りたい（パート除く）（人事部）	N生産事業部の３年間（２００６～２００８）の男性の出勤率は９６％である。（パート除く） C	N生産事業部の２００７年度の出勤率は９４％である。（パート、派遣社員を除く） A	N生産事業部の３年間（２００６～２００８）の女性の出勤率は９３％である。（パート除く） B	N生産事業部の２００６年度の出勤率は９５％である。 D	N生産事業部の２００８年度の全出勤率は９３％である。 E
A　**課題１** X事業部の今年の健診受信者数を知りたい。（総務部） （パート含まず）	X事業部A課の健診受診者は２０人である。 C	X事業部B課の健診受診者は８０％である。 A	X事業部のC課の受診者は７人である。 B	X事業部のD課は地方の拠点であるので全員が受診した。 D	X事業部は４課編成である。 E
B　**課題２** Y事業部の昨年の会議費の合計を知りたい。（経理部）	Y事業部は３課編成である。 C	Y事業部のA課の昨年の会議は１２０万円である。 A	Y事業部のB課の昨年の会議費と通信費の合計は２５万円である。 B	Y事業部のC課の昨年の会議費は８万円である。 D	Y事業部のA課とB課を合計した通信費は２８万円である。 E
D　**課題４** Z営業部のB製品の２００７年度の返品数を知りたい。（商品管理部）	Z営業部の２００７年度の全製品の返品数は５０である。 C	Z営業部の２００７年度のA製品の返品数は２０である。 A	Z営業部の２００７年度のC商品の返品数は１３である。 B	Z営業部の扱い商品は４製品である。 D	Z営業部の２００７年度の返品のうち破損は５である。 E
E　**課題５** M事業部の顧客からのクレーム発生数を知りたい。	M事業部のクレーム発生の予測は前年の５％アップである。 C	M事業部A課のクレーム発生件数は５件である。 A	事業部のB課のクレームは１２件である。 B	M事業部のC課で上司に報告されたクレーム数は７件である。 D	D事業部の前年のクレーム発生件数は２２件である。 E

サンプル

チームワークゲームの概要

タイトル	チームワークゲーム	
目的	１．組織活動やチーム活動の中で、いかにチームワークが重要であるかを認識させる。 ２．チームワークを形成する上で、どのような要因が重要であるかを理解させる。 ３．チームワークを阻害する要因を理解させる。 ４．チーム活動でどのような心構えで臨んだらよいかを理解させる。 ５．チーム活動内でのコミュニケーションのあり方を理解させる。	
対象	新入社員、中堅社員、職場リーダー、チームリーダー	
所要時間	Ａゲーム５０分　Ｂゲーム６０分	
シート	チームワークとは（講義用シート）…ＡＢゲーム共通	
演習用シート	Ａゲーム （１）個人の持つ情報カード （２）Ａゲーム用指示書 （３）メモ （４）チームワークＡゲームふり返りチェックシート （５）最終完成図 （６）封筒	Ｂゲーム （１）目標カードと情報カード （２）リーダー用情報カード （３）Ｂゲーム指示書 （４）メモ （５）チームワークＢゲームふり返りチェックシート （６）封筒 （７）チームワークＢゲーム正解（表） （８）電卓（グループ分）
参考資料		

サンプル

チームワークＡゲームの進め方

項目（時間）	ツール	内容と進め方
はじめに （５分）		● これからチームワークゲームを実施します。 ● 組織活動を円滑に進めていくためには組織メンバーが共通の目標に向かって、動かなければなりませんし、チームワークが欠かせません。 ● チームワークは組織活動のもとになるものといってよいでしょう。 ● 参加されているメンバーの方々はチームの一員として働くこともあるでしょうし、リーダーやリーダーのアシスタントとして働くこともあるでしょう。 ● いずれの立場でもチームの一員として行動しますので、チームワークづくりに貢献していかなければなりません。 ● このチームワークゲームでは次の５つのことを学んでいただきます。 （１）組織活動やチーム活動の中で、いかにチームワークが重要であるかを認識していただきます。 （２）チームワークを形成する上で、どのような要因が重要であるかを理解します。 （３）チームワークを阻害する要因を理解します。 （４）チーム活動でどのような心構えで臨んだらよいかを理解します。 （５）チーム活動内でのコミュニケーションのあり方を理解します。 ● このチームワークゲームではチームメンバーの協力のもとに個々人の持っている情報を組立て、一つの図柄を完成させ、与えられた課題をできるだけ早く、正確に達成していくゲームです。

サンプル

項目（時間）	ツール	内容と進め方
		● このゲームを通じてチームワーク上で起る様々な問題を体験していただきます。
チームワークとは何か （１０分）	シート① 配布	● 演習に入る前にチームワークについて少々触れておきましょう。 ● 組織活動の原動力となるのは個人の力ですが、もう１つ忘れてはならないのがチーム力です。 ● チーム力を上げるためには目標を明確にかかげることですが、もう１つ重要になるのがチームワークです。 ● チームワークを「人の和」と考える人がいますが、むしろ「同じ目標に向かって、同じ気持ちで動いている状況」ととった方がよいでしょう。 ● したがって和気あいあいといった雰囲気ではなく、ピリッとした状態を指します。 ● では理想的なチームの状態とはどのような状態を指すのでしょうか。 ● まず第１は一体となって共通の目標や課題に向かっていることです。目標の共有化といってよいでしょう。 ● 第２は役割が明確で、各自がその責任を自覚している状態です。 ● 第３はお互いが惜しみなく情報やアイデアを出し合うことです。 ● またお互いの立場を尊重しなければなりませんし、相互援助の気風があることも大切です。 ● 最後が率直なコミュニケーションが行われている状態をいいます。 ● これらの要件がすべてあれば理想的なチームの状態といえるでしょう。 ● しかしこのような理想状態に簡単になれるわけではあり

サンプル

項目（時間）	ツール	内容と進め方
		ません。 ● なぜならチーム活動を阻害する要因や、チームワークを乱す要因があるからです。 ● 例えば （1）自己主張の強い人が、逸脱した行動をとる。 （2）チームより自分の関心を優先させる。 （3）過去のやり方にとらわれる。 （4）傍観者的な行動や評論家的な行動をとる。 （5）否定的な発言のみをする。 （6）すべてリーダーの責任にする。 といったことが阻害要因になります。 チームワークを高めるためにも、こういった行動を自分が行っていないかを反省してみる必要があります。 ● ではチームワークを高めるために、どのような行動をとれば良いのでしょうか。そのための行動には次のようなことがあります。 （1）積極的に、メンバーに働きかけていく。 （2）率直なコミュニケーションを行う。 （3）共通の目標を認識し、責任を自覚する。 （4）持っている情報やアイデアを惜しみなく出し合う。 （5）リーダーやメンバーに対し積極的に援助、協力する。 （6）相互作用の場を多く持ち、大いに論議する。 （7）気持ちの触れ合う場を持つ。 ● 個人の行動を優先する前にチーム全体を考え、このよう

サンプル

シート①

チームワークとは

１．チームワークとは何か

組織活動の原動力は個人の力にありますが、組織活動はチームで行われるのが一般的ですので、チームのあり方が大変重要になります。もちろん設定される目標やリーダーの資質等が問題になりますが、一番重要になるのがチームワークでしょう。

チームワークといった場合は、人の和と考えがちですが、本来の意味は「チームメンバーが同じ目標に向かって、同じ気持ちで動いていること」を指します。和気あいあいといった状態ではなく、目標に向かって共通の行動を取っている状況を指しますので、むしろピリッとした状態を指します。

組織活動の中では、異なった考え方の人が集まって、一つの目標に向かって協働していくわけですから、トラブルが起こったり様々な問題が出てくることは当たり前です。チームワークを高めるには、心がけだけでは不十分です。メンバーの立場からも積極的に働きかけたり、問題解決に関与していかなければなりませんし、チームワークを高める技術も習得していかなければなりません。

サンプル

２．理想的なチーム状態

理想的なチーム状態は次のような状態です。

（１）一体となって共通の目標や課題に向かっている。
（２）役割が明確で、各自がその責任を自覚している。
（３）お互いが惜しみなく情報やアイデアを出し合っている。
（４）お互いの立場を尊重し合っている。
（５）相互援助の気風がある。
（６）率直なコミュニケーションが行われている。

３．チーム活動を阻害する要因

チーム活動を阻害する要因には次のようなものがあります。メンバーとしての自覚を持ってそのような行動をとらないよう心がけましょう。

（１）自己主張の強い人が、逸脱した行動をとる。
（２）チームより自分の関心を優先させる。
（３）過去のやり方にとらわれる。
（４）傍観者的な行動や評論家的な行動をとる。
（５）否定的な発言のみをする。
（６）すべてリーダーの責任にする。